

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生活衛生課

担当名：水道担当

内線：3615

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B59	生活基盤施設耐震化等補助		一般会計	衛生費	環境衛生費	環境衛生指導費	生活基盤施設耐震化等補助	
事業期間	平成28年度～ 令和 2年度	根拠法令	埼玉県生活基盤施設耐震化等補助金交付要綱			宣言項目		
					分野施策	020517 地震に備えたまちづくり		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>水道事業者等が行う水道施設の耐震化の取組や老朽化対策、水道事業の広域化の取組を支援するため、国交付金を財源とする補助金を交付するものである。</p> <p>生活基盤施設耐震化等交付金の対象となる事業を行う水道事業者等に対し補助を行い、水道事業の経営基盤を強化し、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るものである。</p> <p>(1)水道施設耐震化事業 執行額精査による減 $\Delta 79,786$千円</p> <p>(2)水道事業運営基盤強化推進事業 執行額精査による減 $\Delta 70,970$千円</p>			<p>(1) 事業内容 水道事業者等における水道施設の耐震化、老朽化対策及び広域化を推進するため、国交付金を財源とする補助金を交付する。</p> <p>ア 水道施設耐震化事業（さいたま市ほか） 28事業 1,053,844千円</p> <p>イ 水道事業運営基盤強化推進等事業（秩父広域市町村圏組合ほか） 4事業 1,643,997千円</p> <p>(2) 事業計画 別紙 年度別整備計画のとおり</p> <p>(3) 事業効果 水道事業者等における水道施設の耐震化、老朽化対策及び広域化による経営基盤の強化</p> <p>(4) 補正予算の概要 $\blacktriangle 105,338$千円</p> <p>ア 水道施設耐震化事業 執行額精査による減額 $\blacktriangle 79,786$千円</p> <p>イ 水道事業運営基盤強化推進等事業 執行額精査による減額 $\blacktriangle 70,970$千円</p> <p>ウ 令和元年度事業消費税仕入れ控除税額確定による返還額（3事業者） 45,418千円</p>					
2 事業主体及び負担区分								
事業主体：水道事業者等（県、市町村、一部事務組合） （国1/3）水道事業者等2/3、（国1/4）水道事業者等3/4								
3 地方財政措置の状況								
一般会計出資債の1/2を交付税措置 一般会計出資債の充当率は水道事業債と同額まで								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
人件費：9,500千円×0.57人=5,415千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		国庫支出金						
決定額	$\Delta 105,338$	$\Delta 105,338$					0	2,592,503
現計額	2,697,841	2,697,841					0	